

平成24年度 高知県の後期高齢者医療費の状況

1. 後期高齢者医療制度について

(1) 後期高齢者医療制度の概要

後期高齢者医療制度は、高齢者の医療費の負担を高齢者世代と現役世代で明確にし、公平で分かりやすい制度とする観点から、原則75歳以上の方を対象とした医療保険制度として、平成20年4月に創設されました。

※制度についてのより詳しい説明は、ホームページ上の「後期高齢者医療制度について」などをご覧ください。

(2) 後期高齢者医療制度の対象者

- ①75歳以上の方
- ②65歳以上75歳未満で寝たきり等の一定程度の障害の状態にあることについて後期高齢者医療広域連合の認定を受けた方

(3) 後期高齢者医療費とは

後期高齢者医療費とは、入院診療費、外来診療費、歯科診療費、調剤費用、入院時食事・生活療養費、訪問看護療養費など、一部負担金(医療機関の窓口で支払う患者負担金)を含めた医療費の合計額のことです。

2. 後期高齢者医療費の財源構成について

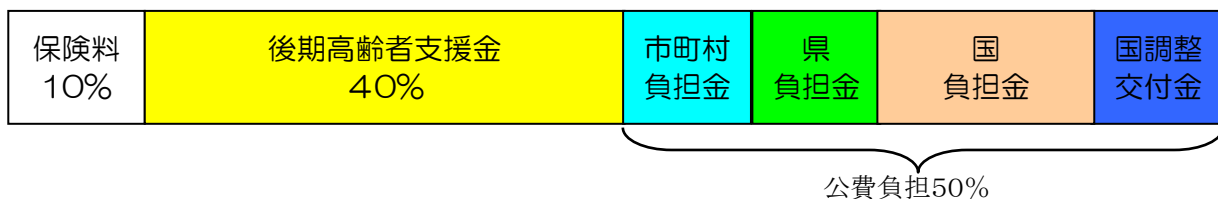
一部負担金を除いた後期高齢者医療費は、被保険者からの保険料が約10%、現役世代が加入する各医療保険者(国保、協会けんぽ、共済等)からの後期高齢者支援金が約40%、残り約50%を国、県、市町村が4:1:1の割合で負担(公費負担)します(表1-1, 表1-2参照)。

ただし、現役並み所得者(原則、課税所得が145万円以上の方)の一部負担金を除いた医療費については公費負担がありません。

※保険料の割合は、2年ごとに政令で定められ、平成20、21年度は10%、平成22、23年度は10.26%、平成24、25年度は10.51%となっています。

表1-1

一部負担金を除いた医療給付費の財源構成

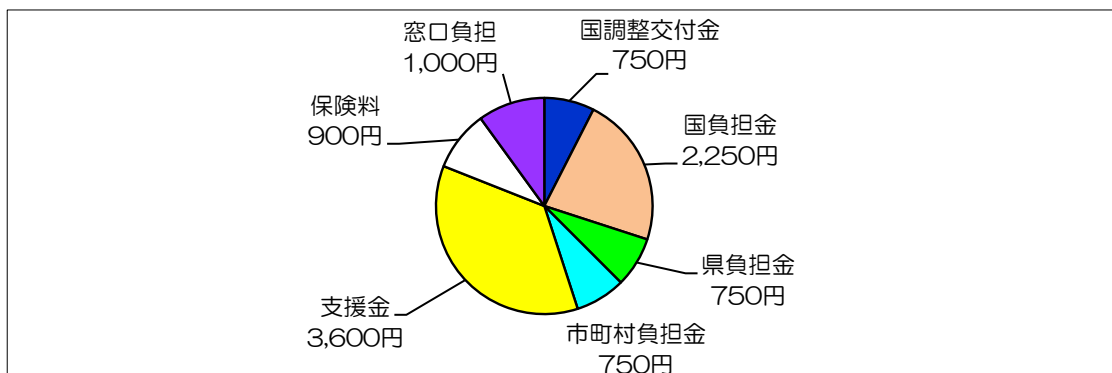


※現役並み所得者については公費負担がありません。

表1-2

総医療費が1万円の場合の財源構成

・医療機関での窓口負担が1割、保険料の割合を10%とした場合の例



3. 高知県の後期高齢者医療費の状況

【状況】

平成24年度の高知県の後期高齢者医療費は、約1,341億円で、前年度に比べ、約24億円、1.8%増加しています(表2-1参照)

また、平均被保険者数は121,107人で、前年度に比べ、1,197人、1.0%増加しており(表2-2参照)、一人当たりの医療費は、約1,107千円で、前年度に比べ、約9千円、0.8%増加しています(表3参照)。

【本県の医療費が高い要因】

高知県の医療費が高い要因は、1人当たりの入院医療費が高い(全国第1位)ことが挙げられます。これは、人口10万人当たりの病床数が多い上に、入院受診率が高く、入院期間が長期化していることが影響しているものと考えられます。

- ①人口10万人当たりの全病床数(ベッド数)が全国第1位で、全国平均の約2倍(平成23年10月現在)
- ②入院受診率が非常に高く、全国第1位(平成23年度)
- ③入院レセプト1件当たりの入院日数が全国第2位(平成23年度)
- ④平均在院日数が全国第1位(全病床:平成23年)

表2-1 医療費の推移

年度	総額(億円)	対前年度比
平成20年度	1,182	100.1%
平成21年度	1,228	103.9%
平成22年度	1,287	104.8%
平成23年度	1,317	102.3%
平成24年度	1,341	101.8%

表2-2 被保険者数の推移(3~2月末平均)

年度	被保険者数(人)	対前年度比
平成20年度	114,892	100.3%
平成21年度	116,850	101.7%
平成22年度	118,738	101.6%
平成23年度	119,910	101.0%
平成24年度	121,107	101.0%

表2-1グラフ

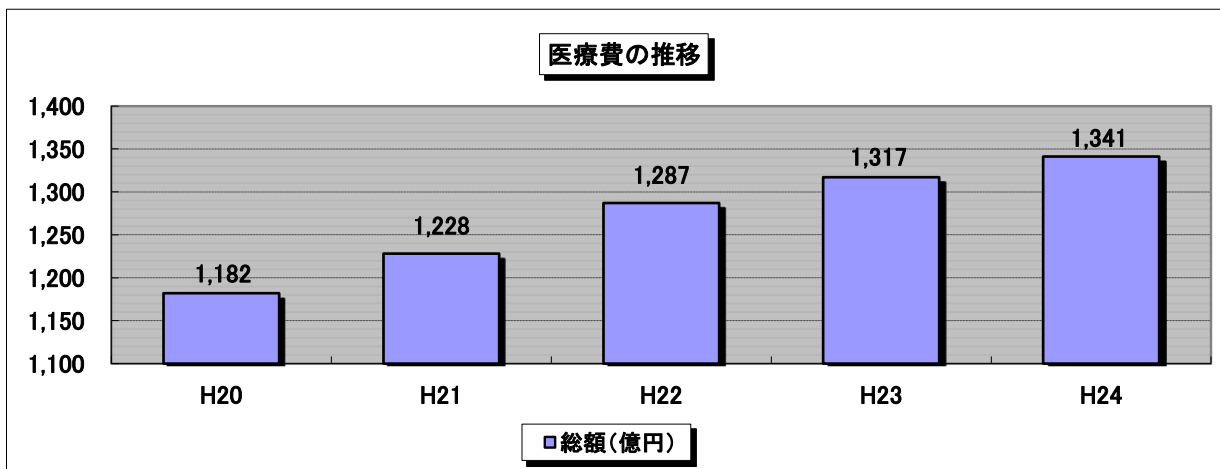


表2-2グラフ

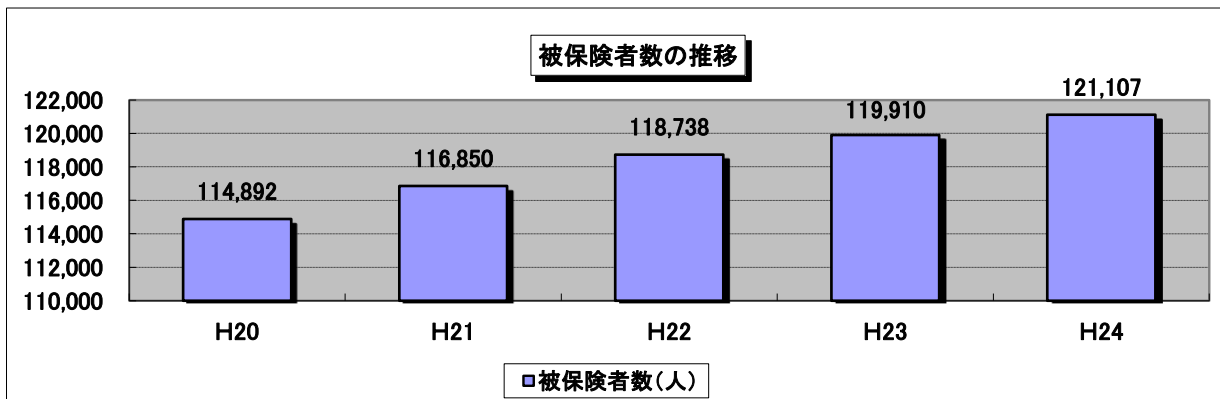
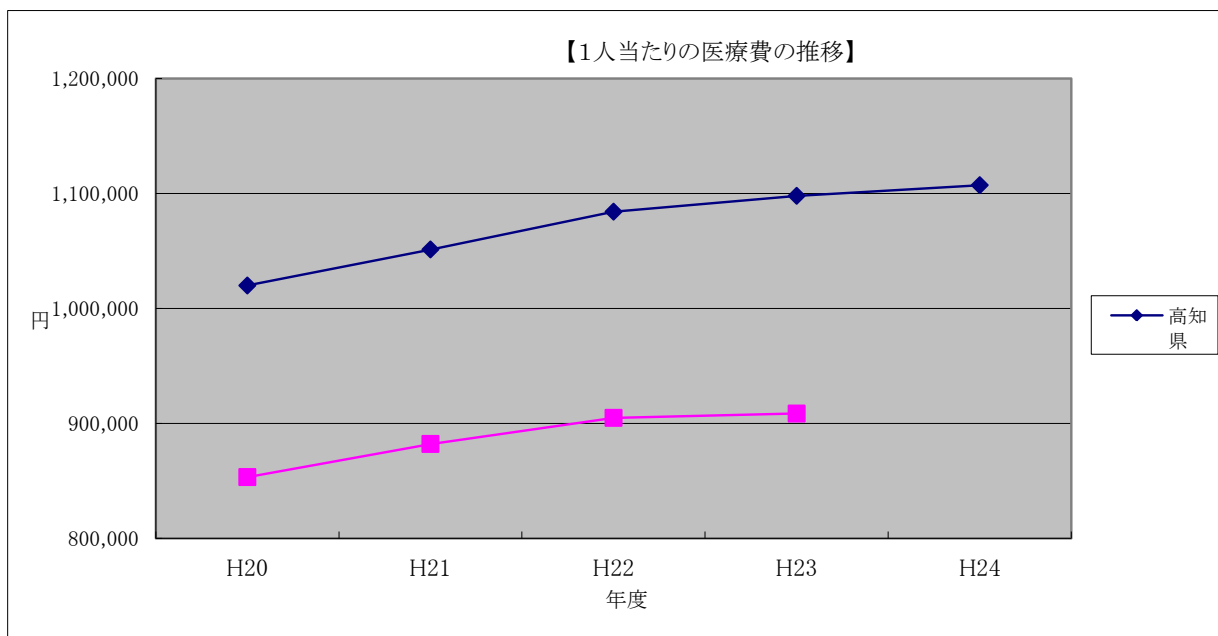


表3

1人当たりの医療費の推移

年度	実数(円)/年	対前年度比	全国平均(円)/年	対全国比	全国順位
平成20年度	1,028,578	99.7%	865,146	118.9%	3位
平成21年度	1,051,268	102.2%	882,118	119.2%	3位
平成22年度	1,084,145	103.1%	904,795	119.8%	2位
平成23年度	1,097,913	101.3%	908,543	100.4%	2位
平成24年度	1,107,186	100.8%	-	-	-

表3グラフ



(表1, 2, 3の数値について)

- ・表2-1の平成20年度の数値は、平成20年4月から平成21年2月までの後期高齢者医療費に、平成20年3月の老人保健制度の老人医療費を加えたもの。
- ・表2-2のH20・24年度の数値は、高知県後期高齢者医療広域連合発行の「平成20年度後期高齢者医療事業報告」の数値。H20～23年度は「後期高齢者医療事業報告書(厚生労働省発行)」の数値。
- ・表3のH20～23年度は「後期高齢者医療事業報告書(厚生労働省発行)」の数値。H24年度は「後期高齢者医療事業報告」の数値。

4. 市町村別後期高齢者医療費について

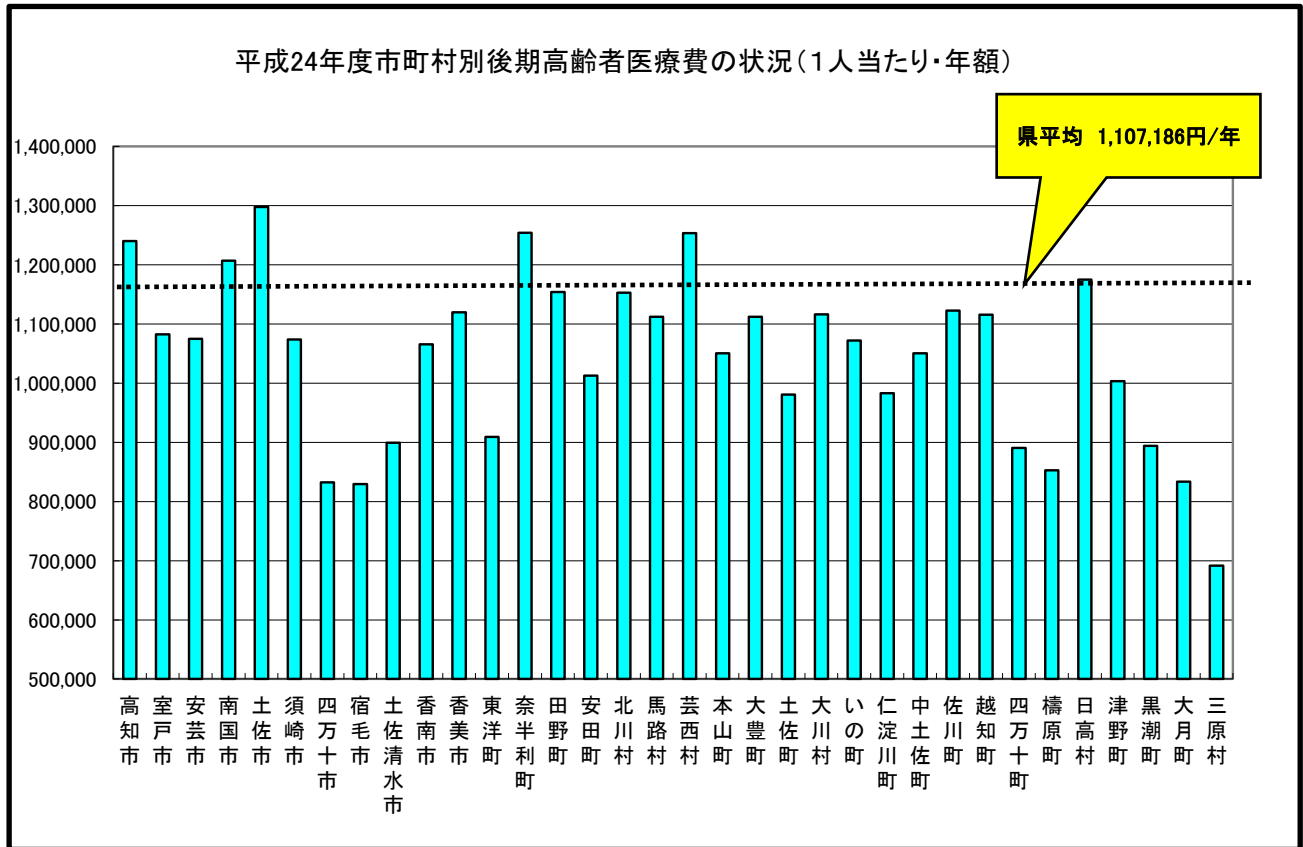
表4 平成24年度 市町村別後期高齢者医療費の状況

市町村名	後期高齢者医療被保険者数 (3~2月平均被保険者数)	医療費(円)	1人当たり医療費(円)			
			月額	年額	県平均を100とした指数	順位
高知市	40,761	50,542,677,780	103,331	1,239,976	112.0	4
室戸市	3,175	3,436,924,922	90,208	1,082,496	97.8	15
安芸市	3,500	3,762,218,938	89,577	1,074,920	97.1	16
南国市	6,816	8,226,978,481	100,584	1,207,010	109.0	5
土佐市	4,693	6,089,703,123	108,135	1,297,614	117.2	1
須崎市	4,358	4,680,244,320	89,495	1,073,943	97.0	17
四万十市	6,097	5,074,873,943	69,363	832,356	75.2	32
宿毛市	3,813	3,163,156,836	69,131	829,572	74.9	33
土佐清水市	3,554	3,195,583,297	74,929	899,151	81.2	27
香南市	4,989	5,316,832,070	88,809	1,065,711	96.3	19
香美市	5,780	6,471,788,547	93,307	1,119,687	101.1	10
東洋町	738	670,855,970	75,752	909,019	82.1	26
奈半利町	791	991,759,821	104,484	1,253,805	113.2	2
田野町	637	735,190,268	96,179	1,154,145	104.2	7
安田町	680	688,688,169	84,398	1,012,777	91.5	22
北川村	371	427,760,852	96,083	1,152,994	104.1	8
馬路村	225	250,253,015	92,686	1,112,236	100.5	14
芸西村	746	935,103,761	104,458	1,253,490	113.2	3
本山町	987	1,036,707,678	87,530	1,050,362	94.9	21
大豊町	1,680	1,868,664,418	92,692	1,112,300	100.5	13
土佐町	1,090	1,068,762,112	81,710	980,516	88.6	25
大川村	147	164,096,822	93,025	1,116,305	100.8	11
いの町	4,464	4,786,069,439	89,346	1,072,148	96.8	18
仁淀川町	2,112	2,076,115,772	81,917	983,009	88.8	24
中土佐町	1,898	1,993,801,379	87,540	1,050,475	94.9	20
佐川町	2,685	3,013,907,105	93,541	1,122,498	101.4	9
越知町	1,645	1,835,311,214	92,974	1,115,691	100.8	12
四万十町	4,461	3,972,582,716	74,209	890,514	80.4	29
檮原町	1,025	874,105,824	71,066	852,786	77.0	30
日高村	1,095	1,286,412,795	97,901	1,174,806	106.1	6
津野町	1,574	1,579,673,207	83,634	1,003,604	90.6	23
黒潮町	2,682	2,397,174,165	74,483	893,801	80.7	28
大月町	1,412	1,176,675,876	69,445	833,340	75.3	31
三原村	430	297,282,117	57,613	691,354	62.4	34
県平均	121,107	134,087,936,752	92,265	1,107,186	100.0	

(表4について)

・広域連合による速報値

表4グラフ 平成24年度市町村別後期高齢者医療費の状況(1人当たり・年額)



【市町村別医療費の状況】

県内の後期高齢者医療被保険者数の約5割を占め、医療機関が約7割集中する県中央部で一人当たりの医療費が高く(土佐市1位、高知市4位、南国市5位)、そのことが高知県の医療費を押し上げる要因となっています。

また、奈半利町(2位)、芸西村(3位)をはじめとする県東部地域で医療費が高く、逆に最も医療費が低い大月町(34位)、四万十市(33位)など西部地域で低い傾向にあります。